

20180208 岡山市野生鳥獣対策セミナー(一般向け)

野生獣の出没事例と 行動特性を活用した対策手法について

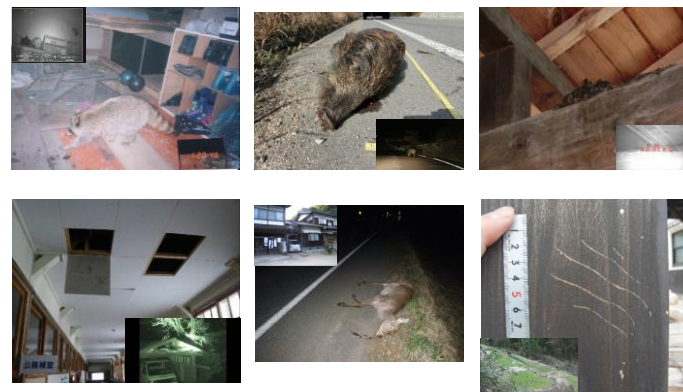
株式会社 野生鳥獣対策連携センター
阿部 豪

獣害に関する基礎知識

深刻化する農作物被害



人の生活や生命に被害が及ぶことも…



人馴れしたイノシシは、とても危険



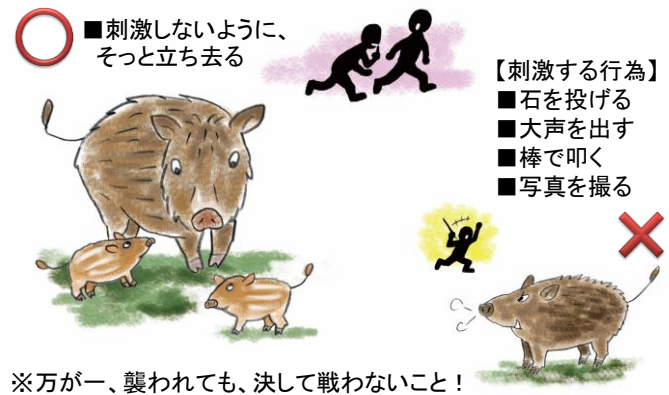
イノシシに出会わないために



野良猫への餌付けから始まることも...



イノシシに出会ってしまったら...



見学者(野次馬・メディア)管理の重要性

□イノシシに対する危険行為の抑制

大声を出す／石を投げたり、棒で叩く／大勢で取り囲む
近づいて写真を撮る／エサを与える など



NHKニュース7より(2017/6/13)



捕獲のために知っておきたい イノシシの特徴1

• 旺盛な成長量と繁殖力

■条件が良ければどんどん増える

□好適な狩猟・畜産資源



捕獲のために知っておきたい イノシシの特徴2

• 母系集団での行動

■出没すると被害が深刻

□うまくやれば一網打尽にできる



捕獲のために知っておきたい イノシシの特徴3

• 雑食性

■一番良い時期の作物や高価な
作物への被害

□被害を出す時期や場所を特定
できる



捕獲のために知っておきたい イノシシの特徴4

- 用心深い行動
 - 危険を察知し、回避する能力
 - 電気柵等の痛みを伴う刺激が有効



対策のために知っておきたい イノシシの特徴5

- 学習能力、習慣性
 - 食物を得られる場所の学習と繰り返しの出没
 - 音や光、においなどの刺激には慣れてしまう
 - 行動パターンを逆手にとつての捕獲が可能



被害対策の基本



防護柵の選択

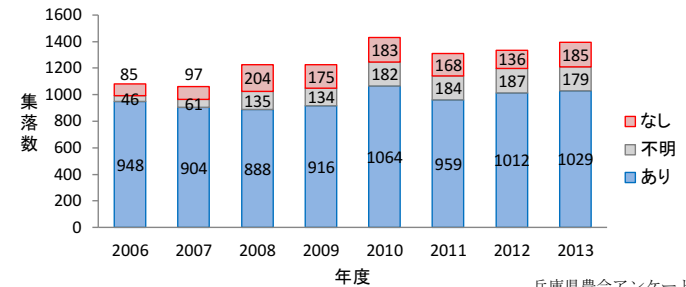
柵の種類	設置費用・労力	維持管理労力	シカ	イノシシ	アライグマ	ヌートリア	サル
金網フェンス	高	少	○	○	×	○	×
電気柵	中	多	○	○	○	○	○
トタン	中	少	×	△	×	○	×
ワイヤーメッシュ柵	中	少	○*	○	×	○	×
のり網	低	多	△	×	×	×	×
弾力性のある柵	低	多	△	×	×	×	○
複合柵(金網+電気)	高	少	○	○	○	○	○

* シカ対策のワイヤーメッシュ柵は、高さが必要

ネット柵では、守れない！



防護柵による侵入防止対策の効果



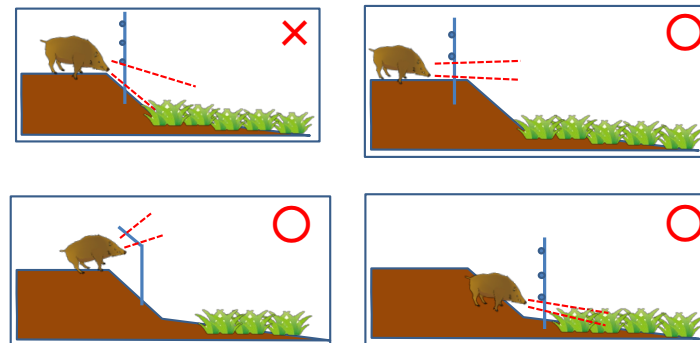
兵庫県農会アンケート結果より

隙がなければ、動物は無理に越えようとはしない

防護柵を有効に使うための基本3原則

- ①「跳び越せる」、「潜り込める」と思わせない
加害動物の目線に立ち、電気柵の段数や、設置場所の検討、設置高や忍び返しなどで調整。
- ②農作物の味を覚えさせない
「やられてから柵を張る」では遅い。一度味をしめると、執拗に侵入を試みるようになる。
- ③しびれない電気柵は設置しない
電気柵は、学習条件付けによる心理柵。「電気が流れない場合がある」という学習は、効果を落とす。

①「跳び越せる」、「潜り込める」と思わせない



大事なことは、動物の目線に立って考えること！！

「跳び越せる」と思われたケース



イノシシは、駆け上がる

「跳び越せる」と思わせない工夫の例

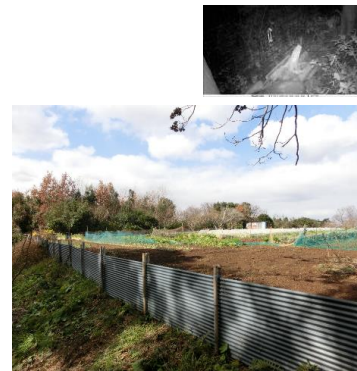


「潜り込める」と思われたケース

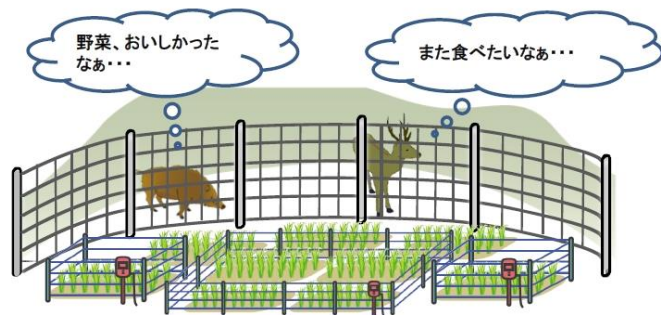


STEALTH CAM 060F 09-06-2013 00:48:02

「潜り込める」と思わせない工夫



②農作物の味を覚えさせない



一度、味をしめたらあきらめない！！

執着心が強いと、止め切れない！

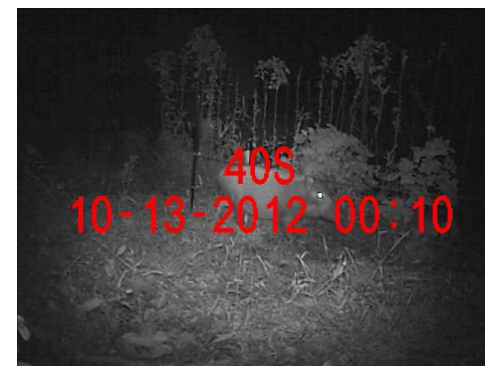


③しびれない電気柵は設置しない



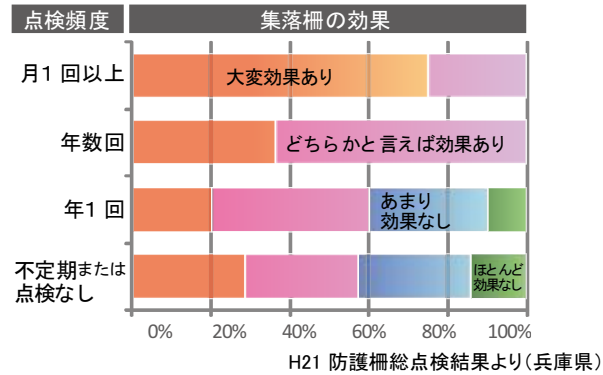
電気柵は、毎回確認させることが重要！！

「しびれない」ことを学習したケース

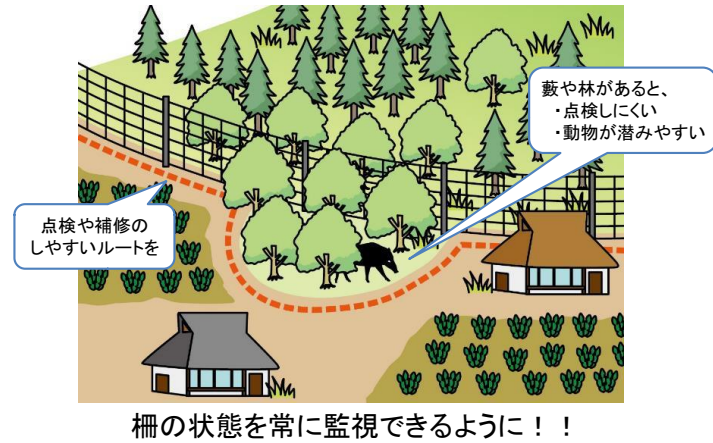


柵の効果を持続させるために・・・

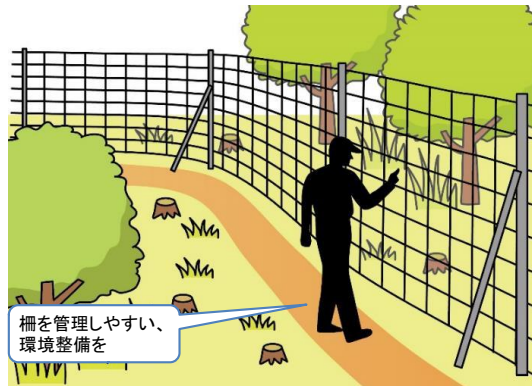
保守点検の頻度が高いほど、効果は高い！！



保守点検の効率化を考えた設置計画①



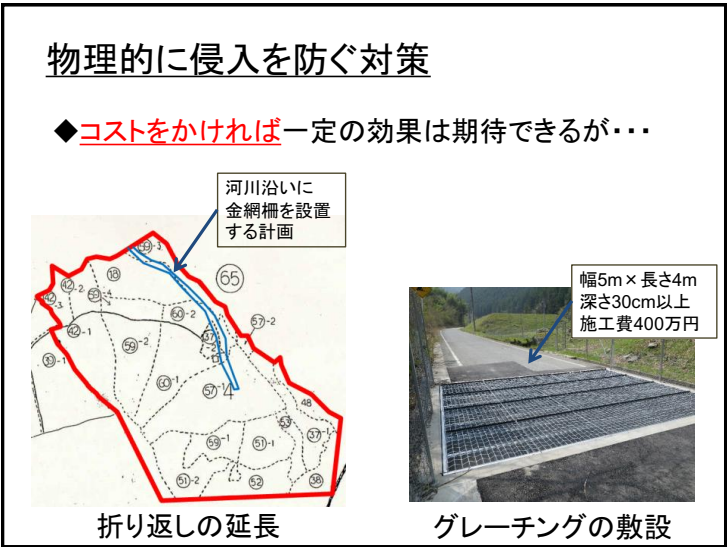
保守点検の効率化を考えた設置計画②



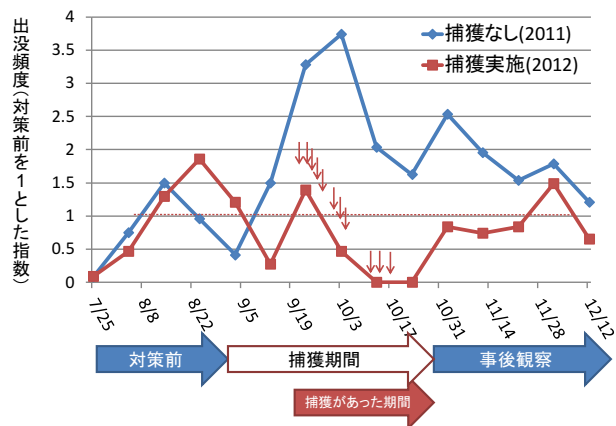
保守点検を前提とした設計と体制構築を！

侵入防止柵の限界
執着したイノシシは、止められない！

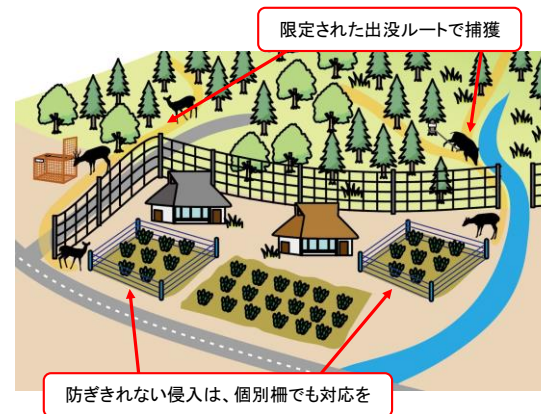




捕獲による侵入抑制効果の検証

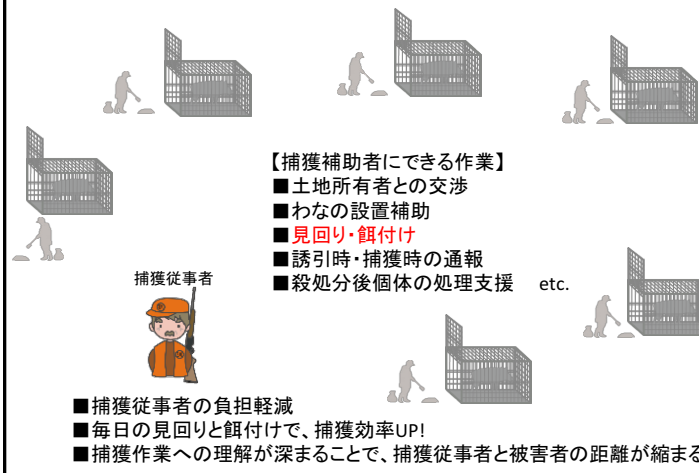


集落柵と個別柵と捕獲わなの連携



集落ぐるみで取り組むわな捕獲 (捕獲補助者制度の活用)

捕獲補助者制度の効用



【餌付けの重要性】

ポイント

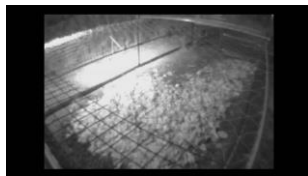
獲物にわなをエサ場と認識させること



餌付けは、忍耐の勝負！！
手前で食べられるうちは、奥へは入らない



大量捕獲も夢ではない！



【ICTを活用した大量捕獲の例】

何もせずに、
動物がわなに入ってくる
わけではない！



継続して餌付けできる
捕獲体制の構築が不可欠！



安全管理講習会の必要性

捕獲した動物に近づく前に…

- イノシシでは、捕獲された個体の近くに親や子供が潜んでいることがあります。
- 近くにイノシシの気配がある場合は、無理に近づかないようにしましょう。



安全管理のポイント！

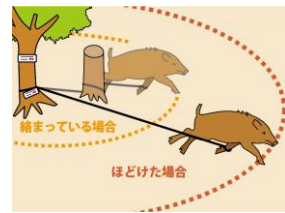
はこ・囲いわな

- 獲物がわなから出そうでないか
- わなが壊れたり、ストッパーが外れていないか
- 捕獲した獲物がひどく興奮していないか
- わなの周囲に他の個体がないか



くくりわなには、近寄らないこと！

くくりわな



ワイヤーや足が切れることも…



H29～

岡山県「捕獲効率アップ技術伝承事業」

■ 弊社の技術スタッフが、
「**現地で**」「**個別に**」「**繰り返し**」指導できる体制
を整備することで、**技術の移転**と**捕獲効率の向上**を図る事業



現地指導の様子(12/5、井原市)

💡 募集20名のところ
56名+αの応募あり

💡 県全体を6つにグループ分けし、
所定(4回)の指導日に、
参加者全員で(1~8名)、
指導対象者のわなを巡回、
指導するシステムを試行中！
(11/19より開始)

ご清聴ありがとうございました

地域で協力して、
安全かつ効率よく被害を防ぎましょう。